

門真市ものづくり企業ネットワーク

平成27年度 活動計画

【活動方針】

門真ネット設立4年目を迎え、企業同士の「顔の見える関係づくり」、「企業間交流」については着実な成果が上がっている。今年度は、この連携関係をさらに強化していくとともに、次のステップとして、これらを下地とし、さらなる地域外からの受注の拡大に主眼を置き、参加企業のビジネスの拡大を促進すべく、以下の方針に従って今年度の活動を推進する。

- ① 地域内受発注を加速、「メイドイン門真」づくりのための基盤をさらに強固なものとするため、企業の製品・技術や強み等の企業情報の共有する体制、企業交流の機会をさらに充実させる
- ② マッチングや情報交換等の機会を創出し、ビジネス拡大につなげるため、市外企業等の交流を推進する取り組みを実施する。
- ③ 「ものづくりのまち=門真」を内外に強く植え付けるため、門真ネットやその取り組み、参加企業について、外への情報発信を推進する。もって、受注の拡大及び地域社会における「ものづくり」に対する認知度の向上を図る。

1. 門真ネット独自事業

(1) 定例会の実施

門真ネットの企業間交流を促進するため、月1回の定例会を継続的に実施する。今年度は、タイムリーな施策情報の提供等に加え、企業プレゼン等の企業情報の共有を充実させることにより、受発注の促進や企業グループによる販路開拓、共通の課題の解決、新製品の開発等の取り組みを促進する。また、未参加企業の参加促進や市内外への活動の発信を強化するためにHP等に定例会実施内容を掲載する。

(2) 地域外企業等との交流促進・情報発信

域内にとどまらず、市外からの受注の拡大に向け、近隣市企業等との交流を実施する。5月には北河内地域を対象とした、出張！「MOBIO-Café Meeting」 in 門真市 を開催。今後、取引の可能性がある地域等との交流についても検討を行う。また域外への情報発信については、サポートセンターによる門真市ものづくり企業データベースの充実に協力し、情報量を強化したうえ、域外に発信する。

(3) 企業間マッチングの促進及び参加企業のプロモーション

(1)、(2)の事業から生まれた企業間交流を企業連携による新製品等の開発や、受発注につなげるための取組を強化する。また、川下企業等へのプロモーション活動を実施するなど、門真ネット及び門真ネット参加企業のPRを促進し、参加企業の販路開拓並びに「ものづくりの街」としての門真の知名度向上を図る。5月には「新価値創造展2015 in KANSAI」に合同出展。

さらにマッチングの方法として、川下企業等での「工場内展示会」の実施等を検討する。

(4)階層別人材交流の促進

若手経営者、現場リーダー、実務担当者など立場を同じくする者や、5S活動等共通のテーマに携わる者が定期的に共通の課題等を議論する場を設け、個々のレベルアップ及び密接な連携関係を構築する。

(5)見学会等の開催

ネットワーク企業の知識・技能等の向上及び新たな資源の獲得のため、施設・工場等への見学会を実施する。

(6)学校との交流等

将来のものづくり人材の育成に資するため、また、ものづくり企業に対する理解を深めるため、市内の小・中学校等との交流を深める。

昨年度は、はすはな中学校及び第五中学校が実施する職場体験学習に協力し、ものづくり企業での職場体験を実施。今年度も、引き続き積極的に対応するとともに、職場体験受入れにあたっての課題について取りまとめる。

また、より多くの生徒等との交流を深めるため、学校への出前講座や工場見学の受け入れ等の検討を行う。

(7)総会及び講演会の実施

平成26年度の活動報告及び平成27年度の活動計画を審議するため、門真ネットの総会及び懇親交流会を実施する。

あわせて、ものづくり企業の最新動向に関する話題を提供するため、記念講演会を実施する。

日時：平成27年8月25日(火) 16:30～18:00(総会及び記念講演会)

18:30～20:00(懇親交流会)

場所：門真市議会 議場 (懇親会 松心会館)

記念講演：マツダ株式会社 代表取締役 松田 英成 氏

「自社が成長できる顧客と出会うために」

(8)世話人会の開催

今年度の事業推進にあたって、事業の円滑な実施及び方向性の調整を図るため、世話人会を3ヶ月に1回程度の頻度で開催する。

(9)企業ニーズアンケート

門真ネットの事業等に対する企業ニーズを確認するためのアンケートを実施する。

アンケート結果を踏まえて、事業ニーズを拾いだし、事業推進のための資料とする。

(10)参加企業への情報提供の充実

セミナー情報や施策情報等をタイムリーに提供するため、メールマガジン及びHPでの情報提供を充実させる。

2. 門真市等が実施する事業の積極活用

(1) 新規ビジネス創出支援事業

門真市中小企業サポートセンターのサポートを活用しつつ、企業間連携による新規ビジネス等の創出を目指す。

(2) 門真市企業データベースの整備

門真市内の企業間の相互連携、門真市ものづくり企業の販路開拓等の促進を図るため、現在、中小企業サポートセンターHPにおいて公開している、門真市ものづくり企業データベースの充実に協力する。ネットワーク全企業のデータベースの登録をめざすとともに、業種ごとに分類を行う。

(3) 門真ネット及び市内ものづくり企業のPR事業

門真ネット及び門真のものづくり企業の知名度向上に取り組むため、門真ネットの活動状況、門真のものづくり企業のPRを行う。(広報かどま、新聞取材等)また、門真ネット参加企業の技術力PRのため、カドマイスター、守口門真元気企業、大阪府匠企業、近畿経済局ものづくり新撰等へ積極的にチャレンジする。

(4) 国、府、市や支援機関等の支援策の積極的活用

会員企業のレベルアップ、売上拡大、そして「メイドイン門真」の創出を図るため、生産性向上、研究開発、販路の拡大、コンソーシアム構築のための補助金等の施策を積極的に活用する。

(5) 知財ビジネスマッチング事業、大学との産学連携

門真ネット企業が新たなビジネスシーズの探索や企業課題の解決に資するため、近畿経済産業局が運営する「知財ビジネスマッチング事業」による大企業の開放特許の活用促進や、大学等との連携促進を中小企業サポートセンターの協力の下、積極的に推進する。